

# 特定非営利活動法人大阪自然史センター

## 2011 年度事業報告

(平成 23(2011)年1月1日～12月31日)

### 事業実施報告

2011 年 9 月の発足した特定非営利活動法人大阪自然史センターは 2011 年に 10 周年を迎えた。その間、広く自然史科学の発展と普及にとり組み、大阪市立自然史博物館(以下、「博物館」と略す)の事業の進展に寄与することを通して、市民の自然に対する理解を深めることを目的とし社員はじめ各事業関係者の皆様の支援と協力を得て友の会事業・ミュージアムサービス事業・ワークショップ事業はじめ、自然保護・自然環境保全に関する事業・普及教育事業・調査研究事業など充実した内容で実施してきた。

10 月にはそのことが認められ、大阪市から「大阪市環境表彰」が授与された。

また、3 月には東日本大震災が発生し、博物館はじめ西日本自然史系博物館ネットワークで被災地支援の各種事業が展開され、センターも呼応し協力体制を整え友の会事業やワークショップ事業などで積極的に取り組みを続けている。

2011 年は国際生物多様性年の 2 年目として各地で関連事業が開催され、センターでは「生物多様性かんさい」の構成メンバーとして、シンポジウムや研究会等に積極的に参加した。特に、大阪市の生物多様性シンポジウムではパネリストとして参加するなど関連事業に参画した。

センターの活動は、自然系団体の中間支援的な活動も要請されている。行政のみならず企業・民間団体とも協力し、恒例化しつつある大阪自然史フェスティバル2011リミテッドを開催するなど、市民とともに歩む広範な自然史科学の普及活動を着実に進めてきた。その流れをくみ、2012 年度に実施予定の「新しい公共」の事業計画を策定した。

10 周年の節目を契機にして社員をはじめ関係者を交え、広く自然に親しもうとする市民・市民団体とともにセンターの趣旨を踏まえて更なる事業発展につなげていきたい。

### 各事業について

#### 1. 友の会事業

[内 容]

大阪市立自然史博物館友の会を組織し、会報 Nature Study 毎月の 12 回発行と月例ハイキングや友の会合宿など自然観察事業を実施。

[場 所]

大阪市立自然史博物館および大阪府下など

[日 時]

平成 23 年通年

[対象者]

大阪市立自然史博物館友の会へ入会した市民等 1653 名、賛助会員 48 名

#### 2. ミュージアムサービス事業

[内 容]

大阪市立自然史博物館・花と緑と自然の情報センターへの来館・来場者に自然史科学の普及およびサービスを実施するため大阪市から占用許可を受け、定期的な博物館との連絡会を設け博物館の掲げる趣旨に沿って自然史に関する書籍、グッズ等の提供し春・夏・秋の特別展示をはじめ各種イベント開催にあわせ提供物品を充実させ博物館来場者・博物館ファンの満足を得られるよう物品サービスの提供に努めた。

[場 所]

大阪市立自然史博物館

[日 時]

平成 23 年通年

[対象者]

一般来館者

### 3. ボランティア事業

[内 容]

大阪市立自然史博物館主催行事などの市民の自然観察を支援し、また、同時に自然観察の指導を行える補助スタッフ、リーダーを育成、養成した。

[場 所]

大阪市立自然史博物館内および大阪府下など

[日 時]

平成 23 年通年

[対象者]

大阪市立自然史博物館友の会会員並びに市民

### 4. 出版事業

[内 容]

自然史科学の書籍の発刊企画を行い、自然観察を通じて自然史科学の普及に努める準備をした。

「ホネで学ぶホネで楽しむ」、ミニガイド「町で繁殖する鳥」を発刊した。

### 5. 調査研究受託事業

[内 容]

自然史科学の振興のための大台ヶ原自然再生調査・貝塚市自然環境保全基本調査・長岡京市周辺自然環境調査及びビオトープ提案事業を受託・実施した。

[日 時]

平成 23 年通年

[場 所]

大阪府下等

### 6. 普及教育受託事業

[内 容]

自然史科学の普及教育のため各種イベント・事業のチラシ・資料・看板等作成、特別展デジタル展示作成、ワークショップなどを受託・実施した。また、博物館等維持管理の一環として天王寺動物園から動物剥製標本ライオン・トラ・ヒョウ・チンパンジー・オラータン・スマトラサイの修復事業を受託実施した。

[場 所]

大阪市立自然史博物館、大阪市天王寺動植物園、大阪府下など

[実施日時]

平成 23 年通年

### 7. 自然保護・自然環境保全事業

[内 容]

関西自然保護機構を組織し、会誌の発行、シンポジュームの開催、研究支援事業の実施、自然保護に関する提言、調査研究の受託、その他機構の目的を達成するために必要な事業を実施した。

[場 所]

大阪市立自然史博物館、大阪府下など

[日 時]

平成 23 年通年

### 8 施設運営管理事業

[内 容]

自然史科学の振興普及および自然保護・自然環境の保全に関する施設の運営管理事業を実施した。

高槻市芥川緑地資料館の施設管理運営事業の共同受託

NPO 法人芥川倶楽部とセンターの共同であくあびあ芥川共同活動体を組織し、センターでは主に人事

経理総務部門を受け持ち、高槻市の仕様に基づき施設の維持管理及び普及活動に邁進してきた。

[場 所]

高槻市南平台 5-59-1

[事業期間] 平成 23 年度から 25 年度末まで

### 社員総会の開催状況

[名 称] 定期総会 大阪市立自然史博物館会議室

[日 時] 平成 23(2011)年 1 月 23 日 午後 3 時 00 分 ~ 午後 4 時 30 分

[出席者数]

出席社員数:47 名内訳本人 出席 26 名 委任状出席 21 名  
社員総数の 50%を上回っているため、総会は成立を事務局が宣言

[内容] 議 事

第 1 号議案 . 平成 22(2010)年度事業報告 (資料 2-6 事業報告書参照)

事務局から定款記載の事業を例年どおり実施したことが報告され、出席社員の満場の一致をもって平成 22(2010)年度事業報告を承認した。

第 2 号議案 . 平成 22(2010)年度収支決算報告 (資料 7-12 貸借対照表、損益計算書、収支計算書)

事務局から決算内容が説明され、監事から監査報告があり、出席社員の満場の一致をもって平成 22(2010)年度決算を承認した。

第 3 号議案 . 平成 23,24(2011,2012)年度事業計画 (資料 13-16 事業計画書)

事務局から定款記載の事業を実施する旨の提案説明があり、事業計画資料については監督官庁の指示に基づき文言を修正することがある旨を了承し、出席社員の満場の一致をもって平成 23・24(2011・2012)年度事業計画を承認した。

第 4 号議案 . 平成 23,24(2011,2012)年度収支予算 (資料 11-12 収支計算書)

事務局から提案説明し 一部誤植を修正し、また、監督官庁の指示に基づき文言を修正することがある旨を了承し、出席社員の満場の一致をもって平成 23・24(2011・2012)年度予算を承認した。

第 5 号議案 . 役員の改選について (資料 17-18)

事務局から新任役員の提案があり、議場に選任方法について諮ったところ、出席社員の満場の一致をもって可決決定した。

なお、新理事は席上において即時就任を承諾した。

新役員

「資格」理事

「氏名」千地 万造

「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事

「氏名」梅原 徹

「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事

「氏名」浦野 信孝

「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事

「氏名」白木 江都子

「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事

「氏名」道盛 正樹

「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事  
「氏名」谷田 一三  
「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事  
「氏名」奥平 敬元  
「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事  
「氏名」篠沢 健太  
「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事  
「氏名」渡部 健  
「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事  
「氏名」丸山 健一郎  
「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事  
「氏名」波戸岡 ゆり  
「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事  
「氏名」宮川 五十雄  
「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」監事  
「氏名」加納 康嗣  
「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 重任

「資格」理事  
「氏名」松井寿三郎  
「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 就任

「資格」理事  
「氏名」楠井晴雄  
「原因年月日」平成 23 年 2 月 1 日 就任  
以上 理事14名・監事1名

### 理事会の開催状況

1. 第 1 回理事会 大阪市立自然史博物館会議室  
平成 23(2011)年 1 月 22 日(土)午後 1 時 30 分～
  - (1) 平成 22(2010)年度総会提出議案について
  - (2) 役員の改選について
2. 第 2 回理事会 大阪市立自然史博物館会議室  
平成 23 年 3 月 26 日(土曜日)午後 2 時～
  - (1) 理事の分担について

総務  
会計  
事務運営アドバイザー

(2) 新年度事務局組織について

(3) あくび運営の件(2010 決算、2011 事業、指定更新状況)

高槻市との基本協定  
芥川倶楽部との協定

(4) 新年度事業の予定について

10 周年記念事業

(5) 助成・受託等事業の申請・確定状況

地球環境基金(生物多様性の普及事業)  
子ども夢基金(探検クイズ)  
大阪市生物多様性政策の進展  
大阪博物館協会事業の動向

(6) 就業規則の改正について

就業時間の改正ほか

(7) 震災関連事業について

被災地博物館等の支援

(8) 古物商申請について

(9) その他

「生物多様性かんさい」の取り組み……………NPO・NGO・企業等で研究会を開催中  
「新しい公共」支援事業について……………4 月にはいって大阪府の募集を確認する

3. 第 3 回 理事会 大阪市立自然史博物館応接室

平成 23 年 8 月 21 日(日曜日)午後 4 時 30 分～

(1) 2011 年度 上半期の事務事業報告

友の会事業:東日本震災復興イベントなど  
受託事業:天王寺動物園剥製修復事業

(2) 2012 年度 あくあびあ指定管理事業受託について

2011 から 3 カ年間の指定管理を受託している

(3) 2012 年度「新しい公共」の申請について

2011 年度実施の申請(摂河泉自然史ネットワーク)は不採択となった。  
2012 年度事業について、大阪府から再度提出の意向

(4) 就業規則の改正について

第 2 回理事会で承認の給与表(現行追認)を細則に織り込む規則に改正

(5) 2011 下半期の事務事業について

「大阪自然史フェスティバル 2011・リミテッド」を開催 11/19-20

(6) 「認定 NPO 法人」の検討について

法の改正により、認定条件が大幅に緩和され、寄付を受ける NPO として寄付を集めやすくなる条件が整った。認定化を早急に検討

3000 円以上の寄付者が、毎年 100 名以上であること

略

略

のいずれかに該当、とのこと。

(7) 10 周年記念事業について

11/19 のフェスティバルで 10 周年を祝う会をあわせて実施する  
館内 グリーンアベニュー

(8) その他

震災がらみの事業

大阪市生物多様性戦略事業 10/23 於 博物館 シンポジウムなど  
ホネホネサミット2011 10/9-10  
某科学館標本整理事業:概算見積もり  
某博物館標本整理事業:プロポーザル提案の構成員メンバーに  
その他

- 4 第4回理事会 大阪市立自然史博物館応接室  
平成23年12月17日(土)午後4時30分～
- (1) 2011年の事務事業実績
    - 人事
    - 友の会ほか各種事業
    - ワークショップほか受託事業関係
    - 新しい公共関係
    - 大阪自然史バードフェスティバル状況
    - ほか
  - (2) 指定管理事業(あくあびあ芥川)の受託の進捗  
高槻市監査
  - (3) 助成金申請採択状況
    - 大阪NPOアワード 落選
    - イオン財団 落選
    - 2012子ども夢基金申請
  - (4) 2012年総会(2011年度)に向けて  
2011年度事業報告・決算見込み  
2012年度事業計画・予算
  - (5) 次回理事会および2011年度総会の開催について  
平成24年1月21日午後1時30分から理事会  
同 午後3時00分から総会  
提出議案について
  - (6) 役員構成について
  - (7) 出版事業について
    - セミ関係
    - 鳥の巣
    - 韮公園の自然と歴史 都市公園の生物多様性
  - (8) 認定NPOへ向けて  
3000円以上×100人以上の寄付獲得方法